

東日本大震災の犠牲者と被災地復興のための公式祈願

2012年3月11日（日）四旬節第3主日は、東日本大震災1周年当日に当たります。そこで、日本カトリック司教協議会常任司教委員会は、当日のミサで唱えるための公式祈願を作成しました。四旬節第3主日のミサでは通常、洗礼志願者がいる場合、「洗礼志願者のための典礼」の公式祈願が用いられますが、本年3月11日には以下の公式祈願を使用することも可能としましたので、お知らせいたします。

なお、3月11日の『聖書と典礼』（オリエンズ宗教研究所発行）の共同祈願には、東日本大震災に関連する意向が掲載されますが、各共同体でもできる限り意向を準備して、震災の犠牲者と被災地の復興のために祈っていただくようお願いいたします。

2012年1月12日

日本カトリック司教協議会
会長 池長 潤

集会祈願

すべてを治められる神よ、

洗礼志願者とともに四旬節の典礼を行うわたしたちは、
一年前に起きた東日本大震災の犠牲者と被災地の復興のために祈ります。

いのちの源であるあなたのもとに召された人々を顧み、
永遠の安らぎにあずかせてください。

また、この震災と原発事故により、
家族を亡くし、家を失くし、生活の手段をなくした人々が、
一日も早く悲しみと苦しみから解放され、
安心して暮らせる日が来ますよう、あなたの力をお与えください。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

奉納祈願

いつくしみ深い神よ、

御子キリストとともに結ばれるわたしたちを顧み、
ここにささげる供えものを受け入れてください。

東日本大震災でこの世を去った人々が、
永遠のいのちにあずかることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

いのちの源である神よ、

主の死と復活の神秘にあずかって祈ります。

東日本大震災で亡くなった人々が、
あなたのもとで終わることのない喜びに入ることができますように。

また、被災した人々が、
支え合う人々の働きを通して示されるあなたの愛に満たされて、
希望のうちに復興へと歩み続けることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。